



【海の状況 (2/16~3/15)】

神子表面水温・期間を通して概ね平年並み（過去30年平均より±0.5℃程度）からやや高め（過去30年平均より0.5~1.0℃程度高め）で推移していた（図1）。

米ノ表面水温・期間を通して概ね平年並み（過去15年平均より±0.5℃程度）からやや低め（過去15年平均より0.5~1.0℃程度低め）で推移していた（図2）。

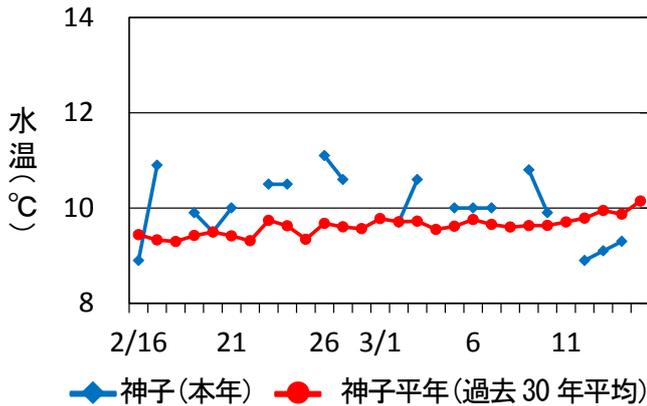


図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移

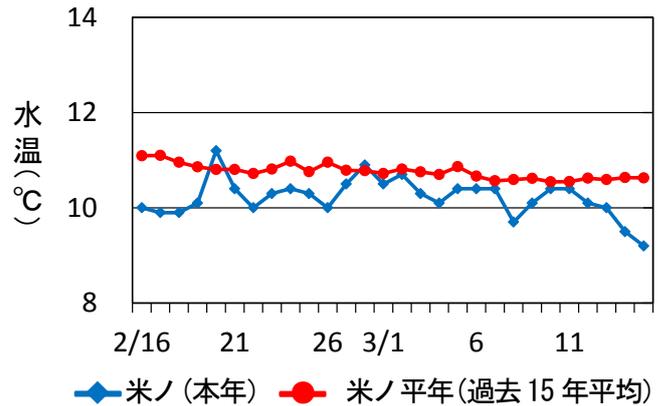


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

100m深水温・2015年3月上旬の若狭湾およびその周辺海域は11℃台の水温分布で、昨年同時期と比べて概ね1~2℃程度高めの水温分布となっていた（図3、4）。

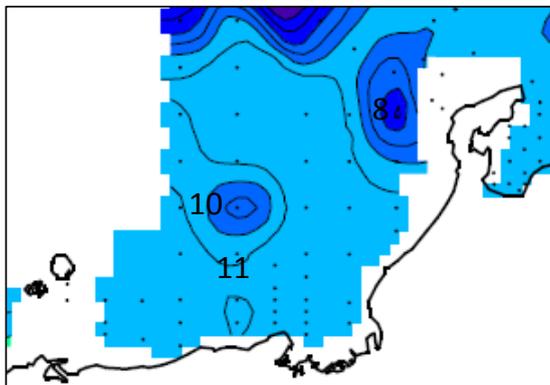


図3. 2015年3月上旬の100m深水温

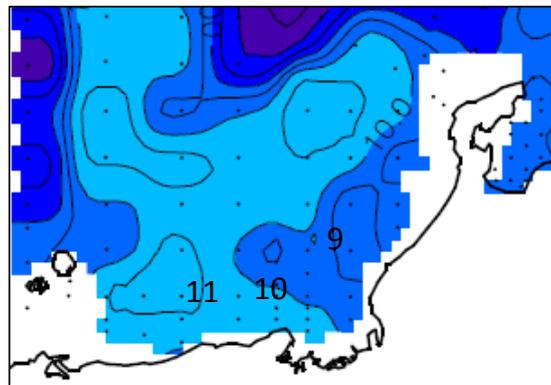


図4. 2014年3月上旬の100m深水温

資料：日本海区水産研究所ホームページ発表の日本海漁場海況速報

「浜へのたより」についてご意見・ご要望をお聞かせください

「浜へのたより」は、平成4年4月に第1号を発行して以来、平成27年度で24年目を迎えます。

本誌では、県内外の漁獲状況や水温などの漁海況情報のほか、水産試験場で行っている試験研究の内容や成果などについて漁業関係者をはじめとした読者の皆様にお知らせしているところですが、今後、読者の皆様にとってよりわかりやすく有意義な情報誌になるように、内容や構成を検討・改良していきたいと考えております。そこで、本誌に関してご意見・ご要望などがございましたら、下記担当までお知らせいただくと幸いです。よろしくお願いいたします。

担当：水産試験場 海洋研究部 漁場環境グループ 宮田

(TEL) 0770-26-1331

(FAX) 0770-26-1379

(E-MAIL) k-miyata-0t@pref.fukui.lg.jp

〔県内の漁模様：2月〕

2015年2月の県内の総漁獲量は592tで、前年並みの漁獲量であった。

定置網

漁獲量は43tで、サバ類、マグロ類、サワラ、ヤリイカ等の魚種を中心に前年同月を90t下回った。一方、ブリ（ツバス銘柄）等は前年同月を上回った。

底びき網

漁獲量は463tで、アカガレイ、水ガニ等を中心に前年同月を77t上回った。一方、ハタハタ、ズワイガニ〔オス〕等は前年同月を下回った。

釣り、延縄、さし網、その他の漁法

漁獲量は86tで、キダイ、アマダイ、メバル類、スルメイカ等の魚種を中心に前年同月を13t上回った。一方、ヒラメ、ヤリイカ等は前年同月を下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(2月)

定置網 (kg)						底びき網の続き					
魚種名	2015年	2014年	平年	前年差	平年差	魚種名	2015年	2014年	平年	前年差	平年差
アジ類	6,870	6,795	21,401	75	-14,531	アカエビ	4,593	5,357	8,924	-764	-4,332
サバ類	65	1,582	6,686	-1,518	-6,621	その他エビ	14,134	3,732	4,155	10,401	9,978
マグロ類	93	3,863	1,251	-3,770	-1,159	その他	29,344	24,347	26,946	4,997	2,398
ブリ	12,152	3,847	4,690	8,305	7,462	全魚種合計	462,927	385,965	455,131	76,962	7,796
(ブリ)	59	79	395	-21	-336	釣り、延縄、さし網、その他の漁法					
(ワラサ)	107	62	78	45	29	魚種名	2015年	2014年	平年	前年差	平年差
(ハマチ)	154	927	794	-773	-640	マダイ	919	1,277	1,642	-358	-724
(ツバス)	11,832	2,779	3,423	9,054	8,409	キダイ	3,617	1,118	1,522	2,499	2,095
サワラ	13,261	97,846	36,183	-84,585	-22,922	アマダイ	3,642	1,169	2,996	2,473	647
スズキ	3,045	3,721	3,587	-676	-542	スズキ	458	1,092	767	-634	-308
ヤリイカ	2,065	5,117	5,011	-3,053	-2,947	ヒラメ	1,191	2,165	3,216	-974	-2,025
その他	5,665	9,955	9,156	-4,290	-3,491	その他カレイ	5,827	5,150	9,049	676	-3,222
全魚種合計	43,215	132,727	87,966	-89,511	-44,750	メバル類	6,267	3,802	4,518	2,465	1,749
底びき網						スルメイカ	24,380	0	7,579	24,380	16,802
魚種名	2015年	2014年	平年	前年差	平年差	ヤリイカ	994	2,899	4,987	-1,905	-3,993
ヒラメ	3,670	799	1,770	2,871	1,900	タコ類	5,161	3,773	7,479	1,387	-2,318
アカガレイ	260,164	163,847	197,163	96,317	63,000	その他	33,614	50,856	64,658	-17,242	-31,044
その他カレイ	34,862	13,697	24,969	21,165	9,893	合計	86,070	73,302	108,412	12,767	-22,342
アナゴ	3,177	1,176	1,411	2,001	1,766	全漁法					
ハタハタ	21,988	84,062	96,242	-62,074	-74,254	魚種名	2015年	2014年	平年	前年差	平年差
タコ類	3,720	3,866	5,492	-146	-1,773	全魚種合計	592,211	591,993	651,508	218	-59,297
ズワイガニ〔オス〕	32,968	38,773	35,736	-5,805	-2,768						
水ガニ	54,309	46,310	52,322	7,999	1,987						

※1 平年の値は2005-2014年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。 ※4 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況……石川県：2月の定置網の1日あたりの漁獲量。京都府：2月のJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網の1日あたりの漁獲量。兵庫県：2月中旬～3月上旬の余部定置網の1日あたりの漁獲量。鳥取県：2月中旬～3月上旬の1統あたりの漁獲量。)

石川県……定置網……マイワシ14.1t、サバ類13.1t、スルメイカ8.4t、ブリ（ブリ銘柄）1.9t、ブリ（フクラギ銘柄）3.4t、マアジ2.5t、カタクチイワシ2.2t。

京都府……定置網……サワラ・サゴシ1.6t、カタクチイワシ1.5t、マアジ（ジンタ銘柄）1.0t。

兵庫県……定置網……アジ類91kg、サワラ11kg、マイワシ9kg、ヤリイカ8kg、スズキ6kg。

鳥取県……まき網……マアジ22.6t、マサバ19.2t、マイワシ1.7t、カタクチイワシ1.4t。

(宮田克士)